

自然保護運動の先駆者

小野 進

おの すずみ

出身地 由利本荘市（旧本荘市）

1887年（明治20年）～1953年（昭和28年）

おおだて
大館中学校などで博物の教師を務める。県内の優れ
た自然景観、貴重きちょうな動物の存在ちよさくを著作などを通じ
て訴え、秋田犬いぬや小又峡こまたきょうなどの紹介、保存しょうかいに貢
けん
献。



年譜

- 1887年 由利本荘市ほんじょう（旧本荘市）に生まれる。
- 1910年 秋田県師範学校卒業、観海尋常高等小学校訓導。
- 1919年 小坂尋常高等小学校訓導。
- 1926年 秋田県史蹟名勝天然記念物調査会委員。
- 1927年 『自然の国寶こくほうと日本人』刊行。
おおだて
県立大館中学校教諭心得。
- 1931年 秋田犬いぬが国の天然記念物に指定される。
- 1936年 小又峡こまたきょうを踏査とうさ、その後ダム建設阻止そしのため活動。
- 1953年 秋田市で没ぼつ。66歳さい。